

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
632	縦走(1泊以上)	谷川	谷川岳～大源太山	9/30	10/2	9/30町田駅19:32=新宿=大宮=22:10高崎駅(BH泊) 10/1高崎7:10=8:14水上8:25=8:45谷川ロープウェイ駅=天神平9:20…11:45谷川岳…オキの耳12:45…14:00ノノ倉岳…茂倉岳…武能岳…17:10蓬ヒュッテ(寮泊) 10/2ヒュッテ6:00…七ツ小屋山…8:25大源太山…渡渉点…13:00旭原=越後湯沢駅	多少ガスに覆われたが、谷川の山頂は天気になり展望が開けた。紅葉は始まったばかりで多少遅れている。2日目の大源太山は霧雨の中出発したが、段々天気も回復し、あまり濡れずに済んだ。今回は思ったより時間が掛かった。心配した徒歩は無事に通過できホッとした。ロープで安全確保できている。
633	無雪期ハイキング	上越	坂戸山・平ヶ岳	10/1	10/2	10/1町田6:10(車)=鳥坂神社P10:30…坂戸山11:50…鳥坂神社P13:20=15:30民宿樹湖里 10/2民宿樹湖里宿4:00=平ヶ岳中ノ岐登山口5:30…平ヶ岳8:45…平ヶ岳中ノ岐登山口12:00=民宿樹湖里13:30=20:10町田	坂戸山は八海山や六日町が良く見渡せる、地元散策の山(上杉ゆかりの山城)。平ヶ岳、下山後に天気回復、山頂の景観が見えず残念。登山口近くに光コケの生息が見られ和む。
634	無雪期ハイキング	上越	巻機山	10/1	10/2	10/1町田10:00(車)=あきる野IC=塩沢石打IC=14:00民宿「曇天」(泊) 10/2曇天5:30=桜坂P6:00…五合目7:20…ニセ巻機山10:20…巻機山11:00…ニセ巻機12:40…桜坂P16:00=塩沢石打IC=あきる野IC=20:00町田	登山途中は、少しガスが出て視界を遮られたが、山頂近く7号目辺りから青空に変わり、山肌の紅葉と山全体の広大な「草もみじ」原と地帯に感激。流石に巻機山の大きな山である事を目に焼きつける。宿「曇天」は、山菜づくしの手料理に舌づつみ、30名程の宿泊客と賑やかな夕食で盛り上がる。その時突然本格的な木臼での「餅つき」が始まり餅つき大会!美味いっきたてのお餅を食へ満腹す。帰路宿に立ち寄ると「栗こはん」を頂戴し、宿の方の温かい心遣いにすっかり「曇天」のファンになった。お薦めの宿である。
635	無雪期ハイキング	上信越	岩菅山	10/1	10/2	10/1町田6:00=長野(長野電鉄)=信州中野13:00=鴨が岳登山口14:30…頂上15:30…16:00=宿 10/2宿5:00=岩菅山聖平登山口6:00…ノッキリ…岩菅山9:40…(往路下山)…13:00登山口	天気予報がくるくる変わり悩まされましたが、岩菅山頂上に向かうほどに明るくなり、青空とお日様が顔を出してくれました。
636	沢登り	北アルプス	穂高岳横尾本谷右俣	10/1	10/3	10/1沢渡第二駐車場10:00=上高地10:50…横尾テント場14:00 10/2横尾テント場7:45…本谷橋…洞沢10:50…本谷橋…横尾テント場16:00 10/3横尾テント場8:35…上高地11:30=帰宅	雨模様で天候と本谷の水量が多い事で右俣選り渡渉も困難と判断し中止とした。洞沢へのハイキングに行きカールの紅葉を鑑賞した。今年は紅葉状態が悪く、ナナカマドの葉は赤く着色していなかった。
637	無雪期ハイキング	丹沢	仏果山	10/2	10/2	田名バスターミナル7:40=8:30登山口…9:30仏果山9:40…10:10高取山12:00…13:00登山口=田名バスターミナル	秋晴れの日、3月以來ご無沙汰の仏果山を歩く。長雨で山ヒルを心配したが杞憂に終わった。
638	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳(表尾根)	10/2	10/2	秦野駅(バス)7:35=ヤビツ峠バス停8:20…三ノ塔…12:40塔ノ岳13:20…(大倉尾根)…16:20大倉バス停	
639	無雪期ハイキング	道志	赤鞍ヶ岳～菜畑山	10/2	10/2	町田6:10=水源の森7:45…赤鞍ヶ岳10:45…朝日山12:00…菜畑山14:45…和出村BS16:00…道志村役場16:30=町田	雨のため急遽翌日に変更しましたが、全員参加。標高1200mの山ですが、アップダウンのある歩きがよいある長いコースでした。水源の森と道志村役場に駐車可能です。
640	無雪期ハイキング	中央沿線	倉岳山～高畑山	10/2	10/2	町田駅6:18=八王子=高尾…7:31梁川駅7:45…8:02登山口8:05…9:35立野峠9:40…10:15倉岳山10:30…11:33高畑山12:30…13:20石仏13:25…登山口13:55…14:30鳥沢駅	倉岳山までは、なんども小さい流れを渡り返すが、このところの長雨のせいか、以前より水量が増えているようだった。石が苦むしていた。倉岳山からの下りは急坂で滑りやすく、注意が必要。高畑山からの下りは快適だった。良く晴れて、蒸し暑い日だったが、山頂から望めるはずの富士山は雲の中で見られず、残念。
641	無雪期ハイキング	富士・御坂	文台山	10/2	10/2	町田駅5:46=八王子=高尾=7:05大月7:22=7:38谷村町駅7:45(タクシー)=御岳神社8:10…矢矢山9:00…10:30文台山東峰…11:00西峰…13:00尾崎山…15:45東桂駅16:02=大月駅=高尾=八王子=18:00町田駅	早朝の集合でしたが皆さんの集合が早く、大月まで1本早い電車で行きました。谷村駅からタクシーを使用し登山口まで横付けしてもらいました。2度と訪れないであろう矢矢山まで足を延ばし、文台山まで順調に歩きました。文台山直下の下りは足元が崩れるような急斜面で足場の確保とルートがハッキリせず皆苦労しました。尾崎山からの斜面も急でしたので休憩を取りながら降り、「天満宮」から無事下山できました。
642	沢登り	丹沢	四町四反沢	10/2	10/2	塩水橋7:25P…キューハ沢8:20…四町四反ノ沢9:35…右俣11:25…竜ヶ馬場14:30…15:00丹沢山15:20…塩水林道…塩水橋P17:25	キューハ沢の支流でありながら、期待を全く裏切らない登攀的かつ難度の高い沢でした。1080m右俣の合流から続く連綿帯の登攀と急峻で嫌らしい高巻きが終わるとりり壁の洞窟に進路を絶たれます。右のカレンゼンから脱出するとカチカチの赤土が露出する心臓破りの急斜となりますが、その先の源頭部は丹沢の奇跡と言われる美しいナと笹がコラボする出色の林相で心が癒されます。ヒルの多さに心底参りましたが、丹沢の沢で5本の指に入る名瀑と言っても過言ではないでしょう。
643	無雪期ハイキング	頭城	雨飾山	10/4	10/6	10/4町田16:00(車)=相模湖IC=安曇野IC=22:00白馬神城(泊) 10/5白馬神城6:30=雨飾高原P7:30…9:15荒菅沢11:00…笹平…11:30雨飾山12:00…菅沢13:40…雨飾高原P15:20=16:30来馬温泉(泊) 10/6来馬温泉10:00=安曇野IC=16:00町田	台風の影響もなく、無事山頂を踏めました。2日目は降雨のため中止しました。
644	無雪期ハイキング	東北	神室山・船形山	10/6	10/11	10/6バスタ新宿23:05= 10/7=大曲7:55(車)=神室山登山口P(西ノコース)10:00…14:00神室山14:15…15:00前神室山…17:00神室山登山口P=河原毛地獄(幕営) 10/8河原毛地獄=小安峯観光・小野小町堂見学=泉ヶ岳スキー場(幕営) 10/9泉ヶ岳スキー場=大滝野営場(幕営) 10/10大滝野営場6:30…御来光岩…8:10船形山8:25…蛇ヶ岳…三光の宮…11:30大滝野営場=仙台駅	天気予報では8日が雨とのことなので7日に神室山を、青空の中、紅葉した山を歩きました。8日は秋田の小安峯まで観光しました。9日は雨でしたので泉ヶ岳スキー所から大滝野営場までの林道(悪路)を走り野営場の確認にいきました。10日はガスの中の山行でしたが、蛇ヶ岳辺りから紅葉の景色も楽しみました。
645	無雪期ハイキング	上州	皇海山	10/7	10/7	町田4:20(車)=8:30皇海山8:45…9:00二俣… 10:00不動沢の川10:20…11:00皇海山11:35…13:00船山13:15…14:00不動沢の川14:10…15:20皇海山15:30…18:00しゃくなげの湯19:00=22:00町田	道貝→皇海山ゲートまでの栗原川林道が通行止めのため、大きく遠回りとなる栗原川根利林道を走ることになり往復1時間以上も余分に時間を要し、歩き出す前に疲れた。雨上がりのため不動沢の渡渉はいつもより水量は多いかもと思いつつ慎重に行く。お天気は、朝から晩まで快晴。渡良瀬川源流の立つ皇海山山頂は、ここが日本百名山?と思ったほど味だった。不動沢の川から船山は見えず、登って見ると急登だがガレ場で道迷い、沢登りになってしまい落石ゴロゴロ落ししながら登っていくのを余儀なくされた。ヘルメットに二度助けられる。山頂の360度の大パノラマは、北に上州武尊山・日光白根山・男体山、南に赤城山に連なる尾根の美しさに感激。
646	無雪期ハイキング	丹沢	弘法山	10/7	10/7	秦野駅9:40…10:10弘法山登山口…(車道歩き)…11:40弘法山12:10…13:20吾妻山…13:50弘法の湯…14:50鶴巻温泉駅	草花を観賞しながらのゆっくり、ノンビリハイクをしました。
647	無雪期ハイキング	東北	安達太良山	10/7	10/8	10/7町田駅6:15=新宿=大宮=郡山=9:46二本松駅(タクシー)=奥岳登山口11:00=あだたら山ロープウェイ=薬師岳展望台11:15…安達太良山頂13:20…午の背…馬の背…登山口14:00…馬の背…峰の辻15:00…15:30くろがね小屋(泊) 10/8小屋7:00…勢至平…あだたら山自然遊歩道…奥岳登山口11:00=岳温泉12:05=13:20二本松駅	1日目は晴れて紅葉した薬師岳・安達太良山を楽しんだ。希少価値という「黄色い実ナナカマド」をゴミ拾いしている地元の方から教えて頂き、薬師岳過ぎた場所で見ることが出来た。「あだたら山自然遊歩道」は国の整備とあってなかなかの景観だった。
648	無雪期ハイキング	北アルプス	上高地・岳沢	10/7	10/11	10/7新宿23:00= 10/8=上高地B.S.6:30…明神…11:40横尾(幕営) 10/9横尾10:30…11:40藤門次小屋…明神…14:10小梨平(幕営) 10/10小梨平…岳沢登山口9:50…岳沢小屋…15:00岳沢登山口…小梨平(幕営) 10/11小梨平…上高地B.S.=新島ヶ原=松本=町田駅	天候不良のため、大幅に計画を変更。強風の影響か、ナナカマドの果実は残っていましたが、葉は散っていました。
649	沢登り	上越	谷川連峰仙ノ倉谷西ゼン	10/7	10/7	毛渡沢ゲート7:00…徒渉点8:25…9:00イイ沢出合10:40…9:10…第1スラブ11:00…第2スラブ13:00…平標新道16:20…毛渡沢ゲート19:40	8,9日の天気が悪く7日帰り帰りの沢に計画変更した。西ゼンには第1スラブと第2スラブがありそのどちらもしり滑ったら数十メートル滑り落ちるという緊張の連続だった。詰め敷の藪薙ぎは背丈以上の笹に苦戦し下山は途中でからヘッデン使用となった。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
650	沢登り	東北	葛根田川・大深沢	10/7	10/10	10/7バススタ新宿21:40= (バス車中泊) 10/8 5:05盛岡駅5:20=5:35平石駅5:45= (平石タクシー) 7:45=8:45滝ノ上園地休憩所(テント泊) 10/9滝ノ上園地休憩所7:30…8:00葛根田川地熱発電所車止め8:30…葛根田川入渓地点8:35…10:00滝ノ上登山口…13:00三ツ石山荘…大松倉山…大倉山…網張温泉16:30網張キャンプ場(テント泊) 10/10網張キャンプ場9:30(バス)=10:40盛岡駅13:07=(新幹線) 東京駅にて解散	南八幡平を味わう葛根田川を計画しましたが、天候不良の為、初日停滞。2日目入渓地点にて現場確認後、遭行困難と判断して中止しました。公共交通機関のある網張温泉に帰路を取り、滝ノ上登山口より三ツ石山荘…大松倉山…大倉山…網張温泉と紅葉始まりの中、下山しました。
651	無雪期ハイキング	東北	岩手山・栗駒山	10/8	10/10	10/8大宮駅7:30=9:36盛岡駅=10:15小岩井農場=馬返し12:40…(新道)…16:30八合目避難小屋(泊) 10/9八合目避難小屋8:00…8:55岩手山9:00…9:40八合目避難小屋10:20…(旧道)…馬返し=盛岡〜くりこま高原=ステイホテル(泊) 10/10ホテル8:30〜くりこま高原駅9:00〜いわかがみ平登山口10:30…東栗駒山…12:57栗駒山13:00…14:40須川温泉口15:00=17:48ノ一関駅=19:30大宮駅	岩手山スタート時は小雨だったが7合目付近の森林限界より暴風雨となった。八合目避難小屋は地元山岳会が管理する100名以上宿泊できる。水洗トイレ完備で快適だった。翌朝、雨は止んだが強風のため出発時間を遅らせて登頂、ピストンとした。栗駒山は渡渉やぬるみが多く、変化に富んだ東栗駒山コースを登り、鮮やかな紅葉と展望を堪能した。緑掛かった乳白色の昭和湖も青空と紅葉の山をバックに印象的だった。
652	無雪期ハイキング	奥秩父	黒金山・乾徳山	10/9	10/9	町田駅=7:49塩山駅(タクシー)=牛首登山口9:00…牛首ノタル…黒金山…笠蓋山…12:45乾徳山13:15…月見岩…15:35乾徳山登山口16:08(バス)=塩山駅	スタート時は雨だったが間もなく上がり、黒金山〜乾徳山では伸びやかな富士山の雄姿に心を和ませられる。雨上がりの乾徳山からの大パノラマは圧巻。初めてのメンバーも岩場を慎重に登降し感激。タクシー代7,100円。
653	無雪期ハイキング	上州	武尊山	10/9	10/10	10/9橋本14:0(車)=あきる野IC=沼田IC=18:00武尊牧場スキー場P(仮眠) 10/10武尊牧場スキー場P5:25…三合平…8:10武尊避難小屋…高山平…10:10中ノ岳…10:50武尊山11:15…中ノ岳…高山平…13:20三合平…15:30駐車場=沼田IC=あきる野IC=21:10橋本	雨で予定を変更して実施した武尊山であった。先ず仮眠場所をスキー場にしながら、朝にはゲートが閉まられる。雨上がりの駐車場に行く事が出来ず、多くの時間を費やしてしまった。登山道は殆んど泥濘でだけ参った。
654	無雪期ハイキング	尾瀬	至仏山	10/9	10/10	10/9町田19:00=入間IC=沼田IC=22:30鎌田P(仮眠) 10/10鎌田P6:30=戸倉P6:50=鳩待峠P7:30…小至仏山10:00…11:00至仏山11:30…(ピストン)…小仏山13:00…鳩待峠P14:30=戸倉P=沼田IC=22:00町田	小至仏山から至仏山までの岩堆地帯が蛇紋岩のため滑りやすく非常に気を使った。紅葉は始まったばかりでした。
655	無雪期ハイキング	北アルプス	唐松岳	10/9	10/10	10/9町田(車)6:30=相模原IC=安曇野IC=白馬八方尾根スキー場=黒菱平…14:00八方池山荘(泊) 10/10八方池山荘6:00…八方池…丸山ケルン…唐松頂上山荘…10:00唐松岳…唐松頂上山荘…丸山ケルン…八方池…14:00八方池山荘=八方尾根スキー場=安曇野IC=相模原IC=22:00町田	天候不良により予定を後るへ1日ずらしたことが功を奏し、登山当日は天候に恵まれ、北アルプスを一望できる素晴らしい山行となった。朝は雨とガスで真っ白、1時間遅らせての出発となったが、八方池を過ぎたあたりから晴れて素晴らしい景観を楽しむことができた。日陰では霜柱や氷が張り、冬支度が始まっているようになり寒かった。下山時には雷鳥のつがいにも出逢えて最高の登山となった。
656	縦走(1泊以上)	東北	吾妻連峰 西大嶺〜一切経山	10/9	10/11	10/9相模原5:00(車)=高尾山IC=滑川温泉11:25…大滝展望台11:50…姥湯分岐13:30…16:15明月荘避難小屋(泊) 10/10明月荘6:30…東大嶺7:15…烏帽子山9:15…分岐三叉路10:40…家形山11:00…五色沼分岐11:25…一切経山12:00…家形山12:45…霧ノ平15:15…高倉新道口16:10…16:40滑川福島屋(泊) 10/11滑川温泉9:45=福島飯坂IC=高尾山IC=15:30相模原	滑川温泉前の吊橋が老朽化のため、通行禁止となっていて、やや下流側で渡渉して対岸に渡る必要がある。明月荘に至る登山道は、雨模様で水量がやや多かったこともあり、数度の渡渉を強いられる。また、登山道が崩壊している箇所もいくつか見られた。弥兵衛平の濡れた木道は非常に滑りやすく注意が必要。明月荘は3人の単独の登山者のみしかなく、快適にゆったりと過ごすことができた。
657	無雪期ハイキング	奥秩父	笠取山	10/10	10/10	愛甲石田6:20=厚木西IC=勝沼IC=8:30ノ一瀬高原/作業平小屋P8:50…10:30笠取小屋10:45…11:30笠取山11:50…12:30笠取小屋13:20…14:30駐車場=19:00長後駅	紅葉には後2週間ほど早かったが、静かなハイキングを楽しんだ。
658	無雪期ハイキング	道志	赤鞍ヶ岳〜朝日山	10/10	10/10	自宅(車)=道志道=大栗…赤鞍ヶ岳…12:30朝日山…15:00道志村役場…大栗=帰宅	
659	無雪期ハイキング	上州	尼ヶ禿山〜迦葉山	10/10	10/10	町田(車)=沼田IC=たんばらセンターハウスP9:10…湿原入口…第5鉄塔…10:40尼ヶ禿山…12:00たんばらセンターハウスP=弥勒寺13:00…13:30和尚台…14:15迦葉山…15:25弥勒寺=沼田IC=町田	久しぶりの青空で展望は良好、赤城山や武尊山などの遠望を楽しんだ。前日までの雨で足元はかなり悪かった。
660	講習/岩トレ	富士・御坂	十二ヶ岳	10/10	10/10	五十畑車(大町から直行)、坂田車(6:30町田駅ヨドバシカメラ前:石川、小林、白川) 8:30西湖ノすみの湯駐車場で合流。9:15-15:30 十二ヶ岳岩場でクライミング	天候が不安定で場所を変更したが、9日朝雨が強く中止して10日帰り。一日中曇りで意外と寒かった。岩が冷たくて手が痛い。それでも誰もいないグレンで1日ゆっくりと練習できた。
661	無雪期ハイキング	上越	鹿岳・八海山	10/13	10/14	10/13町田6:30(車)=あきる野IC=下仁田IC=登山口P9:30…マメガタ峠…一の塔12:20…二の塔13:00…下高原登山口…15:00大久保登山口P=下仁田IC=六日市IC=17:00ペンションわかい(泊) 10/14宿7:30=ロープウェイ山麓駅P8:20=山頂駅8:40…摩利支岳13:00…山頂駅15:30=山麓駅P16:00=越後湯沢17:00=22:00町田	鹿岳は曇天の下、今年は紅葉が遅く残念！コースは変化に富んだ楽しい山歩きを楽しめた。八海山は、終日秋晴れの紅葉も7号目から木期の色彩と草もみじを愛する事が出来て大満足だった。ロプウェイの時間もあり、八ヶ岳の途中摩利支岳から折り返し迂回ルートで下山した。岩場の連続する八ヶ岳は、歩き甲斐のあるスリルと見事な色彩のコントラストの眺望を楽しみながら歩けた。宿「ペンションわかい」は、食事良し、雰囲気良しでお薦めの宿ではある。八海山の麓でスキーの頃もいい所である。
662	無雪期ハイキング	東北	船形山	10/13	10/15	10/13バススタ新宿23:15(バス)=10/14=6:00仙台(バス)8:00=8:42吉岡営業所(タクシー)=旗坂キャンプ場跡9:40…(升沢コース)…升沢小屋…15:00船形山頂避難小屋(泊) 10/15小屋5:10…蛇ヶ岳分岐…(長倉尾根)…北泉ヶ岳…泉ヶ岳…(カモシカコース)…12:40泉岳自然ふれあい館(バス=泉中央駅=仙台(市内泊))	升沢小屋水場で水補給後、沢を転ばないよう濡れないよう慎重に歩く。山頂小屋は地元男性のみで、「日帰りも含め70回の船形山登山でも月も星も目の出も見たことが無く、今回は期待して来た」とのこと。私たちは初めての登頂でそれらの全てと見事なまでの紅葉を目にすることができました。朝の小屋内寒暖計は6℃。
663	岩登り(アルパインクライミング)	八ヶ岳	稲子岳南壁	10/13	10/13	みどり池登山口6:30…しらび小屋8:00…稲子南壁左カント登攀開始9:30…稲子岳12:3…しらび小屋14:30…登山口16:00	先行パーティの順番待ちする間に薄日が射して暖かくなる。ルートは以前よりピンが整備されていた。落石に注意しながら、硫黄岳、天狗岳をバックに快適な登攀だった。帰りにしらび小屋に立ち寄りコーヒを飲みながらみどり池を眺め談笑。
664	無雪期ハイキング	東北	安達太良山・磐梯山	10/14	10/15	10/14瀬野辺6:00(車)=相模原IC=二本松IC=奥岳登山口・あたらエクスプレス山麓駅=山頂駅10:30…11:40安達太良山山頂12:10…くろがね小屋…15:20登山口15:40=16:00岳温泉・宝龍荘(泊)*宝龍荘 TEL0243242131 10/15岳温泉7:50=八方台登山口9:10…11:50磐梯山12:20…14:00登山口14:20=猪苗代磐梯高原IC=相模原IC=20:00瀬野辺駅	2日間とも秋晴れに恵まれ安達太良山の紅葉と磐梯山からの絶景を堪能した。
665	無雪期ハイキング	東北	焼石岳・栗駒山	10/14	10/16	10/14町田18:00=愛川IC=平泉前沢IC=25:30つづ沼園地キャンプ場(幕営) 10/15キャンプ場6:30=中沼登山口7:15…銀鏡水避難小屋…11:35焼石岳…銀鏡水避難小屋15:00…中沼登山口16:30=18:10泥湯温泉(旅館泊) 10/16旅館7:10=須川温泉8:00…(須川コース)…11:00栗駒山…(自然観察路コース)…14:00須川温泉15:40=一関IC=22:30相模原IC=23:30町田	焼石岳・栗駒山ともに頂上は紅葉の盛りを過ぎた感があったものの、中腹等は黄葉、紅葉がまだまだ見ごろであった。この時期の近辺宿泊所は満員で相当前に予約する必要がある。
666	講習/岩トレ	伊豆・箱根	幕岩	10/14	10/14	愛甲石田駅7:30=8:30幕山公園9:00…岩トレ…14:00駐車場=愛甲石田駅(解散)	岩場はほかの1パーティーが入っているだけで静かで穏やかな一日だった。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
667	沢登り	日光・那須	井戸沢	10/14	10/14	相模原4:00=高尾山IC=黒磯板室IC=深山ダム=大川林道車止ゲート8:25=三斗小屋宿跡8:35=井戸沢出入渓9:10=1770m稜線12:00=12:10流石山12:45=大峠13:20=松川街道分岐13:35=中ノ沢13:55=14:20三斗小屋宿跡14:40=林道ゲート15:15=日帰り温泉=黒磯板室IC=高尾山IC=相原20:15(解散)	林道ゲート前で出発準備中、三斗小屋温泉煙草屋の手伝いの方の車に乗せていただけることになり、三斗小屋宿跡までの歩きを短縮でき、ありがたかった。井戸沢は複数の残雪スリリングがかかるF2でロープを出した他は、ほとんどフリーで登れたが、1箇所巻き激バグで少し手間取った。最後は、紅葉を楽しみながらほとんどヤブ漕ぎなしに稜線に飛び出した。
668	岩登り(アルパインクライミング)	北アルプス	錫杖岳	10/14	10/16	10/14町田駅ドバシカメラ前16:30=栃尾温泉道の駅21:00 10/15栃尾温泉道の駅5:00=槍見温泉5:45=錫杖沢出合いテント設営7:15=8:00=注文の多い料理店9:00=14:15=テント15:20 10/16テント5:40=左方カンテ6:25=12:00=テント13:05=槍見温泉15:00=帰宅	
669	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	高尾山	10/15	10/15	高尾駅=日影バス停8:30=9:45城山10:10=11:30高尾山=12:45高尾山山口駅	
670	無雪期ハイキング	丹沢	仏果山	10/15	10/15	星が丘=田名バスセンター=燃系組合前バス停=登山口8:30=9:30仏果山=10:10高取山11:10=12:10登山口=燃系組合前バス停=田名バスセンター	2ヶ月振りの土・日連続の好天とか、澄んだ青空に丹沢連山がくっきり、歩くにはちょうど良い気温、静かな山歩きを楽しんだ。
671	無雪期ハイキング	南アルプス	鳳凰三山	10/15	10/16	10/15町田駅=8:09甲府駅(タクシー)=夜叉神峠9:30=辻山=15:30南御室小屋(暮営) 10/16テンプル5:00=薬師岳=観音岳=地蔵岳=御室小屋=14:10御室石温泉15:15(バス)=垂崎駅=町田駅	紺碧の空に映える甲斐駒ヶ岳、北岳を含む白峰三山、くっきりと浮かぶ富士山。大バノラマの中花崗岩の白い砂礫を気持ちよく歩いた。御室石温泉の入浴代1,000円。熱く入れなかった。甲府～夜叉神峠タクシー代 約10,000円。
672	無雪期ハイキング	谷川	大源太山	10/15	10/16	10/15町田10:00=15:00大源太キヤニオンキャンプ場(暮営) 10/16キャンプ場5:00=林道終点P5:20=大源太山8:00=七ッ小屋山9:20=P1544 9:55=シシゴヤノ頭10:45=丸木橋林道終点P12:20=18:00町田	大源太山～七ッ小屋山の鞍部から見上げる、大源太山はまさにマッターホルン!シシゴヤノ頭迄の稜線は360°の景観。谷川岳が良く見える。
673	無雪期ハイキング	上越	巻機山	10/15	10/16	10/15東京7:00(Maxとき303号)=大宮7:26=8:10越後湯沢8:16=8:34六日町駅(タクシー)=桜坂登山口9:20=11:05六合目11:08=11:51 7合目12:05=12:53前巻機山13:00=13:10避難小屋13:45=14:20巻機山(最高点)14:30=15:20避難小屋(泊) 10/16避難小屋6:30=6:45前巻機山6:50=7:50 7合目8:00=9:15五合目9:25=10:20桜坂登山口(タクシー)=湯らりあり=14:20六日町駅14:46=15:07越後湯沢駅	山の斜面の紅葉が美しかった。展望に優れ、越後駒ヶ岳、八海山、尾瀬の山、谷川岳、遠くは富士山まで遠望できた。月明かりが美しかった。避難小屋混んでいたが綺麗だった。避難小屋近くの川が水場であった。下山後、六日町の「魚沼金蔵総本店」は料理・酒がおいしく、店員も親切だった。越後湯沢駅で途中下車し日本酒を購入できる。
674	沢登り	丹沢	大滝沢マスキ嵐沢	10/15	10/15	JR松田駅7:10集合=7:38谷峨駅7:45=大滝滝東海自然歩道8:30=マスキ嵐看板から入渓9:00=9:20=11:45 1050m付近稜線12:15=権現山登山道から西沢=西丹沢自然教室13:30=山北	ザイルは2回出したが割とスムーズに進行することができた。下山の権現山登山道は地図読みができないと迷う箇所がいくつかあった。
675	無雪期ハイキング	丹沢	丸尾山	10/16	10/16	町田6:00(車)=道志の道=平野P7:30(お) 三国峠に1台で2チームに分かれて踏査する(各2名) 三国峠9:00=鉄砲木の頭=火燃峠=丸尾山=椽ノ丸=大棚橋=切通沢=16:00切通峠	踏査は広域の為、車2台で実施した。予定のコースは全て踏査を完了(9時～16時)。途中丸尾山は、尾根道を地図読みで実施。ブナ林で静かなコースである。詳細な地図に載せる予定。本誌地図は「丹沢西端」として発刊予定(時期:未定) 発刊時案内します。
676	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳(表尾根)	10/16	10/16	町田駅6:06=7:02洪沢駅=7:15大倉バス停7:25=10:40花立=11:25塔ノ岳12:15=12:40花立=15:00大倉バス停=洪沢駅=町田駅	途中、沖さぐループに会い塔ノ岳まで一緒に行きました。
677	無雪期ハイキング	日光・那須	日光霧降高原・丸山	10/16	10/16	日光=霧降第3駐車場9:30=キスゲ平園地=小丸山展望台=10:45丸山=(往路を戻る)=11:40霧降第3駐車場=日光	東ブロック自然保護会に参加後、その参加者と歩く。キスゲ平園地ではニッコウキスゲの保全活動が行われ、ツツジ類などの花の名所になっている。
678	無雪期ハイキング	南アルプス前衛	鞍掛山(日向山経由)	10/16	10/16	町田駅5:33=八王子=9尾=8:14日野駅(タクシー)=矢立石9:00=10:30日向山=鞍部=駒岩12:30=13:10鞍掛山=駒岩13:50=15:15日向山15:30=16:20矢立石(タクシー)=小淵沢駅17:12=甲府=八王子=20:30町田駅	早朝にかかわらず日向山登山口駐車場の混雑はかなりのもので、自家用車の場合は大変です。日向山から駒岩まで距離はたいしたことがないのですが、やせた尾根や急登で時間はかかりました。メンバーの協力で30分早く、けがもなく下山できました。これ以上遅い時間の歩行は危険も伴うと感じます。甲斐駒は日向山からはクッキリでしたが、残念ながら展望台からは雲がかかっておりました。
679	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳	10/16	10/16	町田駅6:06=洪沢駅(バス)=大倉バス停7:15=(大倉尾根)=堀山の家=11:25塔ノ岳(表尾根)=新大日=14:40三ノ塔=16:20ヤビツ峠バス停=秦野駅=町田駅	30分に5分休みのペースでゆっくり歩きました。表尾根でほんの少しですが想定外の雨に降られ改めて山の天気不安定さを思い知らされました。
680	無雪期ハイキング	東北	安達太良山	10/16	10/17	10/16東京駅8:48=10:06郡山駅10:30=奥岳温泉13:30=ゴンドラ14:00=山頂駅14:20=安達太良山15:40=16:30くろがね小屋(泊) 10/17くろがね小屋7:00=奥岳温泉9:40=二本松駅	ハイシーズンの日曜日とあって車、日とともに大混雑であったがくろがね小屋は静かでした。年1回の山行で親睦を深める山友もいろいろです。
681	講習/岩トレ	丹沢	広沢寺	10/16	10/16	広沢寺弁天岩でクライミング 8:00～14:00	日曜日の好天でロープはすだれ状態でした。リード、マルチロープワークの充実した練習ができました。
682	講習/岩トレ	伊豆・箱根	幕岩	10/16	10/16	湯河原駅 7:40集合=TAXI=8:00幕山公園 幕岩にてクライミング 15:10終了 幕山公園=湯河原駅 解散 いんちきするな、シルクロード、washing、アボリジニ、夕暮れ時、あかずきんちゃん、ひらけゴマ、手品師	シーズンに入り幕岩は大混雑。でも、早くいったので、桃源郷から登りだすことができました。まだ、ミカンが出ていませんでした。
683	無雪期ハイキング	北アルプス	燕岳	10/19	10/20	10/19新宿7:00=9:39松本9:54=10:19穂高駅(タクシー)=11:10中房温泉11:20=15:00合戦小屋=16:30燕山荘(泊) 10/20燕山荘7:00=7:30燕岳=燕山荘8:20=9:20合戦小屋=12:00中房温泉14:00(バス)=14:45穂高15:22=18:36新宿	中房温泉付近は紅葉最盛期。2日間共に良好な天気と温かった。北アルプス裏銀座が良く見えた。
684	無雪期ハイキング	日光・那須	鬼怒沼～鬼怒沼山	10/19	10/20	10/19町田7:00(車)=13:00女湯温泉=奥鬼怒遊歩道=14:20八丁の湯=14:40加仁湯=ブナ平=15:30手白沢温泉(泊) 10/20手白沢温泉8:00=9:00日光沢温泉=11:20鬼怒沼11:40=日光沢温泉=16:00女湯P=20:10町田	2日間とも秋晴れに恵まれ赤、黄、緑の素晴らしい紅葉に励まされ鬼怒沼まで上りました。湿原は草紅葉でした。鬼怒沼湿原は尾瀬ヶ原より約600m高所にあるようだ。鬼怒沼山は時間の都合でカットした。手白沢温泉は相変わらず静かで、食事は美味しかったので温泉を楽しみました。
685	講習/岩トレ	富士・御坂	十二ヶ岳	10/19	10/19	十二ヶ岳・鷲ヶ岩でクライミング 9:00～15:00	中央スラブ壁、左スラブ壁で足の置き方、体重移動の練習をした。
686	無雪期ハイキング	上越	八海山	10/20	10/21	10/20町田19:00(車)=22:30龍気別館(泊) 10/21龍気別館7:00=7:30八海山P=ケイ山頂駅(4合目)8:20=9:00女人堂9:10=11:15大日岳12:00=2:20入道岳12:45=14:00三本檜小屋14:10=14:40女人堂14:45=15:30八海山P=ケイ山頂駅15:40=16:10龍気別館17:10=21:15町田	今回は、谷川岳と八海山のダブルヘッドを計画しましたが、天候が安定しないので八海山のみとなりました。予想に反してお天気に恵まれ、紅葉真っ盛りなのに登山者も少ないので大いに楽しめました。この時期の登山は平日が良いですね。前泊の六日町龍気別館宿泊料3,000円は、温泉かけ流しで内容・ロケーションとも最高でした!
687	無雪期ハイキング	身延	大谷嶺・山伏	10/21	10/21	大谷崩登山口8:25=大谷嶺11:00=13:00山伏13:35=新窪乗越14:45=15:45登山口	日本三大崩れの大谷崩れはガスがかかり幻想的であった。南アルプスは沢ヶ岳、悪沢岳を見る事ができた。紅葉は1800m以上が見ごろであった。山伏頂上で餅入りお汁粉を食べ、帰りに梅が島黄金湯の湯に立ち寄り帰宅。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
688	無雪期ハイキング	中央沿線	笹子ヶ嶽原摺山・お坊山	10/21	10/21	高尾7:07=笹子7:56…登山口8:50…10:20雁ヶ原摺山10:40…11:35沢山12:05…12:45お坊山13:05…15:45笹子駅	笹子からの登山口は工事中で少し解りにくい。元の登山口から入る登山道でも解りにくい。紅葉はまだ早いので周りの山肌を眺めると全体的に紅葉し始めているのがよくわかる。お坊山から破線上のコースを下り、道路近くの急坂よりから高速道路をくぐるべく目指すべくくれるはずのトンネルが通行止めになっていた。
689	無雪期ハイキング	奥秩父	瑞牆山・金峰山	10/21	10/22	10/21自宅(車)6:30=相模原愛川IC=須玉IC=瑞牆山荘9:00…富士見平小屋11:00…桃太郎岩…瑞牆山14:00…桃太郎岩…16:00富士見平小屋(幕営) 10/22富士見平小屋7:00…大日小屋…大日岩…金峰山11:00…金峰山小屋…大日岩…大日小屋…富士見平小屋(テント撤収)15:30…瑞牆山荘16:30=須玉IC=南アルプス市=18:30帰宅	富士見平小屋にテントを幕営してから登れたので、荷物も軽く快適に歩きました。秋晴れの中、富士山、南アルプス、八ヶ岳の絶景を楽しみました。金峰山の五丈石は近くで見ると大きく、迫力満点でした。
690	無雪期ハイキング	東北	安達太良山	10/21	10/22	10/21金町駅22:30=10/22=2:15あだたら高原スキー場P(前泊) 10/22奥岳登山口7:15…勢至平分岐8:15…9:10くろがね小屋9:25…峰の辻9:55…矢筈森10:10…鉄山10:30…11:22安達太良山12:10…ロープウェイ乗り場13:15=(ロープウェイ)=13:10駐車場	午前中は青空が広がる中、晩秋の紅葉を楽しむことができました。鉄山や安達太良山の山頂からは磐梯山をはじめとした山々が一望できました。ロープウェイで上る人が多く、今年最後の紅葉を楽しむ人たちが山頂は大賑わいでした。
691	無雪期ハイキング	中央沿線	扇山	10/22	10/22	町田駅6:18=八王子6:49=高尾7:06=7:35鳥沢駅8:10…9:40梨ノ木平…11:40扇山12:15…カヤ…14:00大目バス停(バス)=四方津駅15:02=高尾=八王子=町田駅	鳥沢駅にトイレが無くて不便だが参加者には周知しておいたのでトラブルは起きなかった。ゆっくり時間をかけ、地図読みながら予定通り山頂に到着する。下山後貸切バスに乗りし四方津駅まで送って頂いた。
692	無雪期ハイキング	北陸	荒島岳	10/22	10/23	10/22町田駅=名古屋駅(車)=九頭竜キャンプ場(幕) 10/23九頭竜国民キャンプ場=勝原登山口7:15…11:30荒島岳12:30…15:00中出登山口=名古屋=町田	昨年猛暑で断念した荒島岳に再チャレンジしましたが今回は予想外の好天に恵まれ爽やかな秋の山行を楽しむことが出来ました。中出登山口=勝原登山口(タクシー¥3,000) 九頭竜キャンプ場(¥3,600/張)
693	無雪期ハイキング	北陸	荒島岳・大日山～鈴ヶ岳・能郷白山	10/22	10/25	10/22町田駅7:06=7:49新松田駅8:00(車)=九頭竜湖=16:00中出登山口(泊) 10/23中出登山口7:00…9:00小荒島岳…シャクナゲ平…10:20荒島岳10:40…小荒島岳…登山口…14:00中出P=16:30湯けむり健康村(泊) 10/24テント6:00=7:00真砂登山口…徳助の頭…小大日山…10:20大日山…11:50鈴ヶ岳…13:10大日山…加賀大日山…池洞新道…15:40真砂登山口=中出登山口(テント泊) 10/25中出登山口6:00=8:15温見峠…10:00能郷白山…11:40温見峠=関IC=22:00町田	予てから計画していた福井県の荒島岳他三山を、予定通り登る事が出来た。荒島岳山頂手前には神田パーティと思いがけない出会いがあり感動のパフォーマンスでの歓迎を受けた。能郷白山登山口への交通経路は、道幅が狭くヘアピンカーブの連続が続く為、地元の方は殆ど利用しない由。道路状況を加味すれば、可能であれば岐阜県側からの移動が望ましい。
694	無雪期ハイキング	丹沢	塔ノ岳	10/23	10/23	秦野駅7:35(バス)=8:20ヤビツ峠…8:40富士見橋…9:50三ノ塔…10:40行者岳…11:50塔ノ岳12:40…13:05花立山荘…13:30堀山の家…14:50大倉バス停	去年の11月に同じルートで登ったときは鎖場渋滞がひどく、時間がかかったが、この日は行きのバスも時間通りのバスに乗れ、鎖場渋滞もなく、順調でした。富士山に雲がかかっていたのが残念でしたが、お天気もよく気持ちのいい山行でした。
695	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	丸岳(箱根)	10/23	10/23	町田駅6:21=7:03新松田…松田7:23=7:58御殿場駅8:15(バス)…乙女峠バス停8:45…乙女峠9:30…10:25丸岳10:55…長尾峠11:30…12:30富士見公園13:15…湖尻水門14:20…桃源台14:48=箱根湯本駅=町田駅	展望を楽しむコースだった为天候が危惧されたが 時折陽もさして墨絵のような富士、箱根山、芦ノ湖、箱庭の様なゴルフ場が眼下に広がった。バスも貸切状態、山頂も独り占めでトップバースデイの歌声が天まで届いたのでないだろうか!のんびり、陽だまり山行であったが帰路の宮ノ下あたりからの渋滞が難点であった。
696	無雪期ハイキング	奥秩父	乾徳山	10/23	10/23	町田駅6:06=八王子6:35=7:49塩山駅=徳和8:25…国師ヶ原…12:26乾徳山12:55…道満山…徳和峠…15:36徳和16:08=山梨市駅=八王子=19:53町田駅	薄曇りの中出発したが午前中は青空が見えてきたが山頂での展望は残念ながら良いながったが富士山の山頂部分を見ることができました。国師ヶ原の高原ヒュッテ避難小屋は泊を計画したくなるほどきれいな建物に代わっていました。
697	講習/岩トレ	伊豆・箱根	幕岩	10/23	10/23	JR湯河原駅8:45=9:00幕岩公園駐車場…岩場(9:30-15:00)(岩トレ)アリババ、シンデレラ、ガリバーの岩場(5.8-5.10b)	心配された天候も青空で暖かく、日曜日なので各岩場はほとんど先行パーティが取り付いていたがアリババ、シンデレラ、ガリバーの岩場で各人のレベルにあった密度の濃い練習ができました。これからがシーズンの始まりです。
698	講習/岩トレ	丹沢	広沢寺	10/23	10/23	集合10:00 広沢寺温泉駐車場 10:30-15:30 弁天岩にて岩トレ…16:00広沢寺温泉駐車場解散	久々の岩トレ。時々でもやらないといけないと猛省。
699	無雪期ハイキング	奥秩父	西沢溪谷	10/24	10/24	相原駅6:00(車)=高尾IC=勝沼IC=西沢溪谷P8:20…遊歩道…P12:30=勝沼=17:30相原駅	西沢溪谷は紅葉の盛りでした。
700	無雪期ハイキング	中央沿線	甲斐郡内宮	10/24	10/27	10/24町田6:00=上野原駅=穴路沢林道終点…穴路峠…無生野バス停…中央館(泊) 10/25中央館=上野原駅=金派美峠…浜沢バス停…立野峠=富岡入口=中央館(泊) 10/26中央館=上野原駅=敵道峠…このまきわキャンプ場…天神峠…菅井下バス停=大屋(泊) 10/27大屋=葉畑山…やまなみ温泉=町田	予定のコースを踏査完了。参加者は、多い日は12名と岡山県や東京近郊のあちこちのエリアから、ポランディアでの参加は、如何にこの踏査に関心を持ち、協力姿勢が窺う事が出来た。なかなかユニークな人達で実にいい雰囲気である。日々参加者は入れ代わりコース毎の踏査担当を調整しての作業となる。本詳細地図は2017/2月発行予定。3日目の「大屋」は道志村役場の近くで、食事良し、雰囲気良しでお薦めの宿ではある。
701	無雪期ハイキング	道志	三本杉山・葎ノ函山	10/25	10/25	秋山郷 大地バス停8:40…三本杉山…葎ノ函山…旧大地峠…新大地峠…12:10金山峠…桜井峠周辺…14:20桜井バス停	大地バス停より三本杉山はゲキヤブ漕ぎ&急登のマイナールート。金山峠から桜井峠もヤブ漕ぎ。
702	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	影信山	10/25	10/25	町田駅6:15=八王子6:54=高尾=7:15相模湖駅(タクシー)=日蔭橋・ゲート前8:30…8:45林道終点…9:00朽ちた木段…9:30水源の森の立て看板…水源の森の杭No.40…巨大ほうの木…10:30高尾縦走路…11:00影信山11:30…12:00ヤゴ沢登山口…12:30小仏バス停=高尾駅=八王子=町田駅	日蔭橋ゲート前までタクシーで入ることができた。(ゲートは他にもあり、日蔭橋のゲートとしっかり伝える必要あり、本地域を、知らない運転手もいるとのこと。美女谷温泉の大きな看板はあるが、現在は営業していない。)作業道T字路で道を見失い、縦走路のかなり手前に出てしまった。途中、初めて見た、ツルリンドウの赤い実が印象に残った。
703	無雪期ハイキング	陣馬・高尾	陣馬山	10/26	10/26	町田駅9:25=八王子10:10=10:31藤野駅…陣馬登山口(一ノ尾根)…山道分岐11:25…13:20陣馬山14:20…(栢谷尾根)…16:35藤野駅	久々の青空の下の山行。山頂から360度の展望を楽しめた。もちろん秀麗富岳と白馬が青空に映えていた。11/6陣馬山 トレイルレース実施。一ノ尾根はコースになっています。
704	講習/岩トレ	丹沢	広沢寺	10/27	10/27	広沢寺弁天岩でクライミング 8:30~15:00	マルチロープワーク、懸垂下降の効率的練習及びアプミ練習を実施した。左側スラブルートも実施。
705	無雪期ハイキング	奥秩父	両神山	10/29	10/29	町田6:20(車)=飯能=秩父=両神山=10:00日向大谷…会所…12:15清滝小屋…両神山…14:45両神山14:55…16:55上落合橋=秩父=飯能=21:10町田	朝JRが運休し少し出発が遅れ歩き出しも予定より30分遅れた。秩父地方は天気に恵まれ快適な山行が楽しめた。紅葉も上部は進んでおり先ず先ずであった。7名のメンバーは初登頂を見事達成した。
706	無雪期ハイキング	伊豆・箱根	明神ヶ岳	10/29	10/29	相模大野駅6:43=新松田駅7:40=関本=最乗寺8:30…見晴小屋…11:40明神ヶ岳11:55…宮城野分岐=14:45宮城野=小田原駅=相模大野駅	結成山行の下見を兼ねてノンビリ歩く。登山道の荒れや山頂の植生保護の区域は昨年と同じようだった。山頂での集合のしかたを考える必要がありや。
707	無雪期ハイキング	東北	二ッ箭山	10/29	10/30	10/29飯田橋7:00=11:00常磐富岡IC(福島県連/村松氏と合流)=浪江駅前=17:30ポランディアセンターに移動=交流会=OR農家民宿 10/30福島県・南相馬ポランディアセンター=8:00=いわき四倉IC=10:30二ッ箭山登山口…二ッ箭山(山頂にて、放射線量測定)…15:30二ッ箭山登山口=いわき中央IC=頃三郷IC=帰京	10:30には、二ッ箭山駐車場には既に約20台程の車両が置かれて満車状況であり、地元での人気の山と推察された。山頂は大きな岩で覆われており、登攀を楽しむ事が出来た。放射線量は年々若干減少しているものの、画期的な改善は見込まれない状況であると思われる。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
708	沢登り	富士・御坂	四十八滝沢	10/29	10/29	富士急行都留市駅7:40=宝鉾山バス停7:55…登山口8:20…8:45山ノ神上部入渓9:10…20m大滝10:05…12:05 1620m付近昼食12:20…13:15電波塔13:40…三ツ峠山頂13:50…表登山道下山…三ツ峠グリーンセンター15:55…三ツ峠駅17:30	早朝の人身事故で集合時間に間に合わず一人欠けてしまいましたが無時に三ツ峠山頂に詰めあがることができました。終盤の白竜の滝で2回ザイルを出しました。
709	無雪期ハイキング	丹沢	ヤビツ峠周辺	10/30	10/30	小田急線秦野駅7:35(バス)=ヤビツ峠 班ごとに清掃活動9:00~11:00、ゴミの分別・計量11:00~12:00頃、終了後、階段上の広場で昼食。①~⑤の各コースに分かれて下山 ①ヤビツ峠発秦野行バス 13:51、14:51、15:51 ②ヤビツ峠…(柏木林道)…糞毛=秦野 ③ヤビツ峠…岳の台…菩提峠…ヤビツ峠=秦野 ④ヤビツ峠…(イタツミ尾根)…大山山頂…16丁目…下社…大山ケーブル駅=伊勢原 ⑤ヤビツ峠…(イタツミ尾根)…大山山頂…16丁目…糞毛越…糞毛=秦野	11月下旬の気温という寒さの中スタートしたが、総勢55名の力は素晴らしい、549.5kgの可燃・不燃ゴミを拾った。軽トラックをレンタルして、林道に上げたゴミを回収する試みは好評で、作業全体が早く終わった。
710	沢登り	上越	谷川高倉沢右俣	10/30	10/30	10/28練馬高野台駅22:00=水上24:15 10/29水上=白毛門P7:30…ゼニイレ沢往復9:15…白毛門P=スノーシェルター…10:10…高倉沢co910m12:45…スノーシェルター14:00	谷川一ノ倉沢の紅葉が、上毛新聞29日朝刊の一面トップにカラーで掲載されるほど谷川山麓は錦絵の世界でした。三国川ジロト沢の計画を、天候が期待できる群馬側に。一ノ倉沢の紅葉とスラブ楽しむためゼニイレ沢に転進。朝6時の水上は青空。ところが白毛門Pに着くと曇天に。9時から回復との予報に反し、強風と冷たい雨となる。ゼニイレ沢に入るも、雨風強く途中で引き返し再転進。高倉沢出合は貸相ですが、co900mまで滝とナメが続く良溪でした。雨と風で体も寒さの限界に達し、左岸の尾根から入渓点に下降しました。